

# 高槻市市民公益活動 サポートセンターニュース

e-mail:koueki-suport1504@aurora.ocn.ne.jp

http://www.takatsuki-kouekisuport.com/

発行 2006年(平成18)7月15日  
高槻市市民公益活動サポートセンター  
住所 〒569-0056 高槻市城南町3-1-1  
西大冠小学校内  
電話 072-674-3400  
Fax 072-674-3401

平成18年度  
総会を開催

市民公益活動への幅広い支援に向け  
事業の充実をめざす

5/20、サポートセンター管理運営委員会総会が開催されました。サポートセンターも設立3年がたち、活動の見直しも必要であるなど、次年度の事業計画などについて活発に討議されました。

サポートセンターの役割として、市民公益活動への幅広い支援と、そのためのスタッフの専門性を高めることなどをめざし、運営を円滑にすすめるための規約の見直しも行なうことになりました。今期は広く登録団体・関係団体からも運営委員を迎えました。

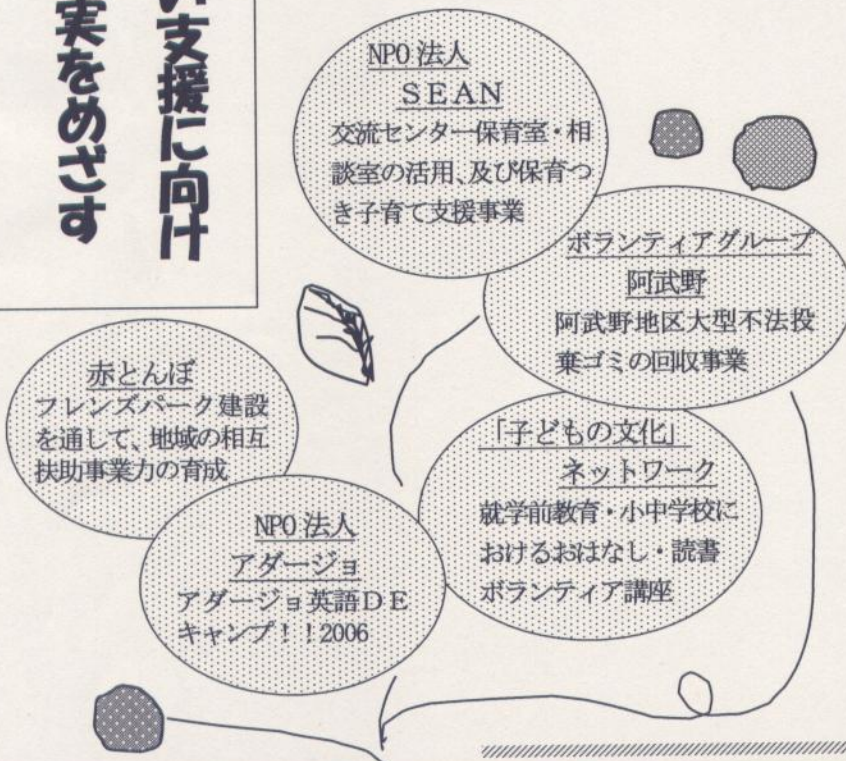
- \* 2006年度の事業計画
- ・ 相談・支援事業とスタッフのスキルアップ
  - ・ 行政との協働—市協働活性化モデル事業など
  - ・ 各種講座開催—会計・編集・パソコンなど
  - ・ 規約改定協議会設置 ほか

(新役員)

委員長・・・坂田朱美  
副委員長・・・江畑庄一郎  
会計・・・山本外志子  
センター長・宮津 昭

18年度市協働活性化モデル事業  
5事業が採択される

高槻市は18年度の「協働活性化モデル事業」を募集していましたが、全体で11団体の応募があり、5団体の事業が採択されました。今年度市の重点施策であった「子育て・教育・食育」関係では5件、「安全・安心」関係1件、「環境保護」関係2件の事業提案がありました。採択された事業は左のとおりです。



= 目 次 =

- |    |  |    |                    |
|----|--|----|--------------------|
| 1面 | 管理運営委員会総会を開催<br>18年度市協働活性化モデル事業で5事業を採択 | 2面 | シニア社会活動マッチング事業について |
| 3面 | 登録団体の活動現場から「子育て」                       | 4面 | 登録団体紹介             |



提供者

# シニア社会活動マッチング事業に 応募しませんか

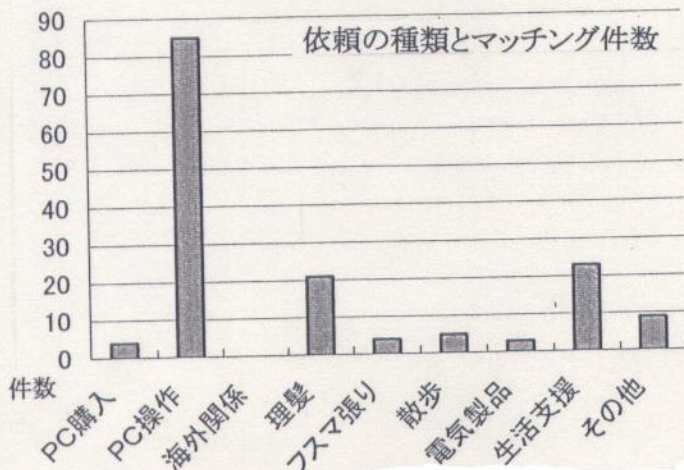
依頼者

サポートセンターでは平成16年に高槻市から「シニア社会活動マッチング事業」を受託し2年間事業を進めてきました。

「シニア社会活動マッチング事業」は市内在住の元気な高齢者を対象に、社会で培ってこられた「技術」

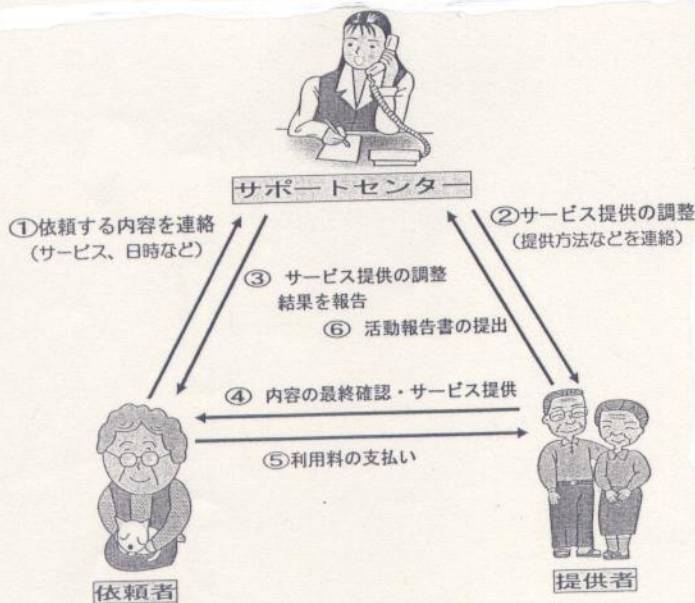
「経験」「技能」「技術」などを、必要としておられる市民に提供していただく。そのことが提供者の生き甲斐や健康につながり、ひいては住みよいまちづくりへの参画にもなるものです。

## マッチングの現状(17年度)



	16年度	17年度
提供者数	125	151
依頼者数	95	127
マッチング数	65	149

- ・17年度は、依頼件数が3割程度増加し、それによって、マッチング件数も倍以上となりました。
- ・依頼内容では、「パソコンが使えるようになりたい」というのがトップで(左図)、世情を反映しています。
- ・高齢者人口の増加と共に、生活支援の要望が増えています。サービス提供者数の拡大を含め、対応を検討中です。



## ～ サービス提供者

### 交流会の開催を計画 ～

以上のような現状をふまえ、提供者の方々の思いや要望をお聞きし、今後の事業展開の参考にしていきたいと考え、登録提供者の交流会を開催する計画です。

- ★日時 9月4日(月) 13時より
- ★場所 サポートセンター会議室
- ★内容 マッチングの報告と問題点  
マッチングに期待すること  
マッチングの課題・意見交換

## 求む サービス提供会員 !!

ご自身の力と時間を少し、近くの方のために役立てたいという方はいらっしゃいませんか。サポートセンターでは、新規の「サービス提供者」を募集しています。50歳以上、特に団塊の世代の方々には社会参加への一歩としてお考えいただけたらとおもいます。

関心のある方は直接お越しいただくか、お電話下さい。登録用紙はサポートセンターのホームページからもダウンロードできますが、郵送もいたします。 Tel 072-674-3535



## シリーズ：市民公益活動の現場から・第3回「子育て」

30年前、街には子どもがあふれていました。今では少子化の問題が大きくクローズアップされていますが、有効な対策が明らかになっている状況ではありません。そんな状況を反映してか、サポートセンターに登録している団体で、子育てに関連する活動をしているところが10団体、不登校やひきこもりなどの問題に取り組んでいる団体をも含めると16の登録団体があります。今回は子ども、特に乳幼児に直接関わっている団体についてその現場から報告します。

### 子どもと親が心地よくすごせる場を提供したい

#### WSGチャム

(古曾部町 685-6336)

「ここにすれば何かがみつかる」場所として、子育てに悩むすべての人たちが「育児って楽しいね」と感じる場にしたいと出発しました。

育児のワクにとらわれず、いろいろなお母さんの思いを、まるごと取り込んでフォローするさまざまな取り組みをしています。大切な子どもたちのための「なんでも初めて」を応援する

- ・ 幼稚園ごっこクラブ
- ・ 家計応援おけいこ事

(ピアノ・運動・英語・リトミック など)

- ・ 一時預かり
- ・ ママクラブ(趣味) など。

\* 5年前から取り組み始めたのは「セカンドステップ」。子どもの生きる力を育む、社会性を養うためのプログラムです。子どもが加害者にならないためのスキルを伝えるため、学校や園をまわっています。

#### 「つどいの広場」事業がスタート

厚生労働省は、(1)交流、つどいの場、(2)子育て相談の場、(3)地域の子育て関連情報の場、(4)子育てに関する学びの場、として「つどいの広場事業」を開設し、現在全国で489箇所設置されています。

「安心して子育てができる場を、身近に設置し、子育て中の親の子育てへの負担感の緩和を図り、地域の子育て支援機能を充実させること」を目的に、高槻市も、今年度は4箇所を開設、事業がスタートします。

#### NPO法人

##### 三島子ども文化ステーション

(大手町 671-2211)

子育て支援事業は

- ・ 子育てカフェどうぞのおいす
- ・ よちよちくらぶ・ぴーかぶー
- ・ CANちゃんくらぶ

の3つを、年齢別に開いています。

乳幼児の早期教育と情報過多に振り回される親たちに、子どもとゆったりと向き合う時間を大切にし、ひそやかなものに耳を傾けてほしいとの思いではじめました。ベテランのお母さんスタッフが、若い母親の先輩として、子育てをサポートしたり助言したりしています。

ステーションが「おやこ劇場」の時代から続けてきた「生の舞台芸術を子どもたちに提供する」という事業も、取り入れています。子どもは3才までにすべての感性を体験するといわれており、子どもの時代にこそ、豊かな心と想像性・創造性を育む環境を提供したいとのことです。

#### NPO法人ティピー

(川添 694-6586)

「あなたの子育てを応援します」とティピーを始めて13年目を迎えました。主な活動は

- ・ 親子のひろば
- ・ 妊婦さんのつどい
- ・ 赤ちゃんのつどい
- ・ ハイハイ赤ちゃん大集合!

高槻で子育て支援ネットワークをつくり、子育て情報を冊子にして広く発信してきました。

発足当時は市内に33の子育てサークルがありましたが、今は、行政の親子教室への参加者が、そのつながりのあるサークルへ移行していくので、民間の自主サークル数は減っているとのこと。本当は地域で子育てをしながら、その中で人のつながりを作っていくということが大切だと代表の石井さんは話し、お母さんたちをそのまま受け入れ、安心して子育てできる場にしたいといいます。





## 登録団体 活動の広場



### 高齢者も子どもたちもいっしょに 「赤とんぼ」

「赤とんぼ」は、介護保険枠外の助け合い活動の会です。介護保険に洩れた方への生活の潤い部分の、総合補助を目的としています。

活動内容は、散歩の付き添い、庭の草引き、室内の片付け、お話し相手など、その他はご相談の上でお受けしております。

地域をみつめる努力をしていますが、高齢者の方の生活状況が、なかなか見えてきません。

活動をより円滑にするために、利用者と活動者間の親睦と連絡を一層密にし、両者の距離を少しでも縮め、農園（フレンズパーク）を運営して、お花や野菜を作って緑いっぱいの空間で多くの人たちが出会い、触れ合うことの出来る楽しい場所になるように一同がんばっています。フレンズパーク祭りや、収穫祭など地域の人たちが参加できる行事も考えています。

いつか自分たちも辿る道と考え、これからも「赤とんぼさ〜ん」と呼ばれたら、すぐ飛んでいって、高齢者の肩にそっと、とまりに行こうと思っています。



赤とんぼ 高槻市原 91-11

代表 岡田代根子 072-689-2000

### わがまち高槻をモニターする 「つきの木会」

～観る・知る・学ぶ～

高槻市には、これまで「市政モニター制度」があり、市の行政に対し積極的に提言をおこなってきました。昭和55年の発足以来2000名近くの市民がこれに参加されましたが、その中の有志が市政モニターOB会「つきの木会」をつくり昭和56年から現在まで活動を続けています。

一昨年、市のモニター制度は廃止されましたが、私たちは市政への市民参加の重要性を考え、より広く積極的な協力を得て、この会を存続・発展させ、よりよい市民生活を実現していこうと願っています。

そのため広く市民の皆様の自由な参加により市政の理解と提言をおこなう有志のサークルとして「つきの木会」を再出発させ、参加を呼びかけているところです。

- ★ 高槻市政に関心をお持ちの方
- ★ 子育て・教育または自然環境など、地域の暮らしにご意見をお持ちの方、ぜひご連絡ください。

会長 中川 亮 Tel・Fax 687-2210

### 「たかつき環境市民会議」(北大阪打ち水ネット参加団体) 打ち水から緑のまちを！！

地球温暖化などの影響で猛暑が続く夏、“打ち水”という参加しやすく、楽しみながらできる行動によって、その解決への一歩を踏み出したいと考え活動しています。

#### 打ち水大作戦 in たかつき

●高槻まつり会場 8月5日・6日(土・日)

午後5時から 市役所前通り

●夕涼み一斉打ち水

8月10日(木) それぞれの場所

8月11日(金) 午後6時から市役所総合センター玄関前



無限責任中間法人 「たかつき環境市民会議」出丸町2-30 代表・栗本修滋(事務局 白岩 675-4646)

#### 編集後記

事務所のある小学校のピオトープでは、カブト虫が成虫になり始めました。さなぎの頃、こわごわ手のひらに乗せていたのに、これからは人気者です。ニュースレターの新生3号。少し形も定着してきました。みなさまからの声も聞かせていただきたいという余裕？も少し・・・ (衣川)